

山形 いぶき

vol.162

令和5年7月

YNA 夢・ナース・愛



酒田市立酒田看護専門学校

酒田市立酒田看護専門学校は、「酒田市民の保健医療の向上、及び福祉の増進に寄与するため、看護に関する専門的知識、技術を教授し、地域社会に貢献できる有能な人材を育成する」ことを目的に、教職員17名一丸となって教育に関わっています。昨年度カリキュラムが改正され、「地域・在宅看護論」が創設されました。これは、地域包括ケアシステムの推進の中で展開される教育で、様々な施設のご協力を得て、実習を展開させています。

学祭やオープンキャンパスでは、全校生徒数83名が主体的に活動し、大変活気あふれる学校です。

学校長 中村 美穂



TOPICS

- [P.2] 令和5年度通常総会を終えて
- [P.3] 令和5年度新役員紹介、役員・委員のご紹介
- [P.4] 実習指導者講習会を受講して
- [P.5] 山形県看護協会の委員会をご存じですか？
- [P.6] 日本看護協会通常総会に参加して
- [P.7] 山形県新規事業「看護補助者確保養成支援事業」について
外来看護強化・在宅療養支援研修について
- [P.8] 認定看護管理者教育課程セカンド・サードレベル助成金について
「看護の現場」を変えた取り組み事例を大募集！
- [P.9] ふれあい看護体験を実施して～実施施設より
- [P.10.11] ナースセンターだより
- [P.12] 理事会・事業報告/わたしの自慢コーナー/夏季休館日



令和5年度 会員数(7月現在)

保健師	324
助産師	364
看護師	6,847
准看護師	120
計	7,655



公益社団法人 山形県看護協会

ホームページ
www.nurse-yamagata.or.jp

山形県看護協会



山形県看護協会
LINE公式
アカウント



令和5年度通常総会を終えて

公益社団法人山形県看護協会
常任理事 **菅野 弘美**



来賓をお招きしての開会式

働く看護職は新たな体制の中で、引き続き状況に応じた感染対策が必要とされます。現場はまだ気持ちの休まる暇がないのではと思います。

さて、この3年間規模を縮小して総会を開催してまいりました。今年度は通常通りの規模にはなりませんでした。が、受賞者等の参加を得て6月16日(金)令和5年度山形県看護協会通常総会を開催しました。4年ぶりに来賓をお招きし、皆様からコロナ禍で看護職が活躍されたことへの感謝とエールの心温まる祝辞をいただきました。そして、提出議題である第一号議案は承認されました。

山形県看護協会は令和4年度から3年間の重点事業として以下の4つに取り組んでおります。

1. 全世代を支える看護機能の強化
2. 専門職としてのキャリア継続の支援
3. 地域を支える看護職の裁量発揮
4. 地域の健康危機管理体制の構築



看護功労者感謝状受賞者の皆様



議決事項を説明



宇都宮宏子先生

令和5年度は、全世代を支える看護機能の強化として、特に外来機能の強化、退院調整の強化を目的に3回シリーズでの研修を企画しました。

総会終了後の職能合同研修会では2025年、この町では、「Aging in place 実現できますか?～様々な場面で働く看護職が連携して暮らしを整え、備える～」と題し、講師に在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス所長 宇都宮宏子先生をお迎えし開催しました。先生の在宅療養支援の熱意ある講義を聞き受講者からは、改めて地域包括ケアシステム推進に向けて看護の役割を認識し、自分たちのすべきことに取り組まなくてはならないなど前向きな反応がありました。目前に迫った2025年、そして2040年を見据えて看護機能を強化していく必要があります。

今後とも役員・委員の方はじめ会員の皆様からのご意見、アドバイス等をいただきながら先を見据え、タイムリーに本会事業を展開していきたいと考えています。

最後に、総会要綱に当協会若月会長のご挨拶が掲載されておりますので是非ご覧いただければ幸いです。



職能合同研修会

令和5年度山形県看護協会 新役員のご紹介

会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



理事(会計担当)
船見美和子
(鶴岡市立荘内病院)



保健師職能理事
加藤 明子
(山形市保健所)



看護師職能Ⅰ理事
小松 恭子
(公立置賜総合病院)



山形支部理事
保立美枝子
(寒河江市立病院)



監事
安部 淳子
(米沢市立病院)



外部監事
長岡 淳司
(済生会支部山形県済生会)

令和5年度役員・推薦委員・支部役員・選挙管理委員、令和6年度日本看護協会代議員・予備代議員

理 事 ・ 監 事			4支部 副支部長・役員		
会 長	若月 裕子	(山形県看護協会)	山形支部副支部長	小関 郁子	(山形大学医学部附属病院)
副 会 長	岸 幸世	(山形県立中央病院)	山形支部副支部長	高橋真理子	(山形市立病院済生館)
副 会 長	吉岡 良子	(自宅)	山形支部役員(書記担当)	後藤 順子	(東北中央病院)
常任理事	後藤 道子	(山形県看護協会)	山形支部役員(書記担当)	鈴木 希	(中山町役場)
常任理事	菅野 弘美	(山形県看護協会)	山形支部役員(会計担当)	井上 恵子	(山形済生病院)
常任理事	田瀬 裕子	(山形県看護協会)	山形支部役員(会計担当)	藤田 由樹	(西川町立病院)
理事(書記担当)	菅原麻里子	(山形済生病院)	最北支部副支部長	竹村 早苗	(北村山公立病院)
理事(書記担当)	大宮喜和美	(東北中央病院)	最北支部副支部長	田中麗理子	(山形県立新庄病院)
理事(会計担当)	松田 英理	(天童市役所)	最北支部役員(書記担当)	佐藤 春美	(町立真室川病院)
理事(会計担当)	船見美和子	(鶴岡市立荘内病院)	最北支部役員(書記担当)	前田 由香	(山形ロイヤル病院)
保健師職能理事	加藤 明子	(山形市保健所)	最北支部役員(会計担当)	千葉真沙美	(山形県立最上学園)
助産師職能理事	吉田 宏井	(山形県立中央病院)	最北支部役員(会計担当)	花輪みちる	(北村山公立病院)
看護師職能Ⅰ理事	小松 恭子	(公立置賜総合病院)	庄内支部副支部長	日下部博美	(庄内余目病院)
看護師職能Ⅱ理事	須藤美和子	(訪問看護ステーションまいづる)	庄内支部副支部長	奥井 麻里	(鶴岡市立荘内病院)
山形支部理事	保立美枝子	(寒河江市立病院)	庄内支部役員(書記担当)	今野 里美	(鶴岡市立荘内病院)
最北支部理事	成沢 純子	(山形県立新庄病院)	庄内支部役員(書記担当)	久保田 律	(日本海酒田リハビリテーション病院)
庄内支部理事	中村 美穂	(酒田市立酒田看護専門学校)	庄内支部役員(会計担当)	菅原 順	(鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院)
置賜支部理事	伊藤加代子	(白鷹町立病院)	庄内支部役員(会計担当)	阿蘇 静子	(順仁堂遊佐病院)
全区理事	笹原 真樹	(篠田総合病院)	置賜支部副支部長	岩崎 清美	(公立置賜長井病院)
監 事	佐藤 貴美	(山形大学医学部附属病院)	置賜支部副支部長	大河原智恵子	(公立高島病院)
監 事	安部 淳子	(米沢市立病院)	置賜支部役員(書記担当)	情野榮梨子	(三友堂病院)
外部監事	長岡 淳司	(済生会支部山形県済生会)	置賜支部役員(書記担当)	舟山さゆ子	(おぐに訪問看護ステーション)
			置賜支部役員(会計担当)	金子 由縁	(公立置賜総合病院)
			置賜支部役員(会計担当)	鈴木 美紀	(公立置賜南陽病院)

推薦委員会			選挙管理委員会		
推薦委員長	安食 瞳	(新庄徳洲会病院)	選挙管理委員	阿部 芳江	(篠田総合病院)
推薦委員	柴田 弘子	(山形市立病院済生館)	選挙管理委員	大滝 昭一	(公立高島病院)
推薦委員	秋場 恵美	(山形済生病院)	選挙管理委員	高山 紀代	(山形県立新庄病院)
推薦委員	小林 純子	(山形県立こころの医療センター)	選挙管理委員	浅井 千佳	(山形県立こども医療センター)
推薦委員	三浦 恵	(遊佐町役場)	選挙管理委員	渡邊 千春	(山形徳洲会病院)
推薦委員	小林あゆみ	(三友堂病院)	選挙管理委員	五十嵐みづほ	(鶴岡協立リハビリテーション病院)

令和6年度日本看護協会 代議員			令和6年度日本看護協会 予備代議員		
代 議 員	加藤 明子	(山形市保健所)	予備代議員	松浦由美子	(河北町役場)
代 議 員	遠藤 里美	(鶴岡市立荘内病院)	予備代議員	矢口さなえ	(山形県立新庄病院)
代 議 員	井上 恵子	(山形済生病院)	予備代議員	保立美枝子	(寒河江市立病院)
代 議 員	後藤 順子	(東北中央病院)	予備代議員	小関 郁子	(山形大学医学部附属病院)
代 議 員	田中麗理子	(山形県立新庄病院)	予備代議員	成沢 純子	(山形県立新庄病院)
代 議 員	日下部博美	(庄内余目病院)	予備代議員	今野 里美	(鶴岡市立荘内病院)
代 議 員	鈴木 美紀	(公立置賜南陽病院)	予備代議員	鈴木恵美子	(公立置賜南陽病院)
代 議 員	阿部 紀子	(鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院)	予備代議員	菊地 玲子	(古岡病院)

実習指導者講習会

山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会を受講して

山形大学医学部附属病院 鈴木翔太郎

今回の講習会を通して、臨地実習の意義や実習指導者に求められる役割について学ぶことができました。臨地実習では、単に知識や技術を習得するだけでなく、臨床判断能力や多様な対象・療養の場に応じた看護展開の方法、情報を引き出すための意図的なコミュニケーション能力など、現場に則した実践能力を養い、自律した看護師を育成することが求められています。そのために実習指導者として、学生が自ら気づき考え実践するというプロセスを踏めるような看護場を提供すること、学生に気付かせるコミュニケーション、学生が自らの成長を実感し、未来に向かってステップアップできるフィードバックが必要だと学びました。

多職種連携により様々な職種が専門性を発揮する中で、看護師の専門性とは何か、すなわち『看護とは何か』を、自身の中で明確に持つことが求められています。そして実習指導者には、学生が自らの体験を通して看護を発見できるように、自身の看護観や学生が経験した看護を言語化する能力が必要であると思います。

学生が「看護とは何か」を考えることで、看護の魅力ややりがいを感じられる指導や、学生が「こんな看護師になりたい」と思えるような看護師を目指していきたいです。

他病院の方や講師の先生とのディスカッションは、視野が広がりとても有意義でした。部署のスタッフも実習指導にやりがいや楽しさを感じられるように、講習会での学びを部署に還元していきたいです。



今後の実習指導へ

訪問看護ステーションやまがた 阿邊 綾

私が所属している施設は、学生の実習を受け入れており、日々、学生が実習に来ています。この度、実習指導係になったことがきっかけで、山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)を受講することとなりました。

学生は事前学習に取り組み、とても緊張し実習に臨んでいることをたくさんの先生がお話ししてくださいました。社会背景や学生の取り巻く環境から、学生指導も日々変化していくことを知りました。

同じ利用者様に日替わりで学生が同行した際、学生の反応はさまざまであり「どうしてそれをやっているのか」を伝えるとき、どのように伝えたら良いか考えさせられました。

受講の中で学んだ、三観「教材観(何を)学習者観(誰に)指導者観(どう教えたら効果的なのか)」とつながりを実感したことで、より大事であることを学びました。

今回の受講者が4人で、演習では所属施設も違う4人と一緒に一つの実習指導案を作成しました。学んだことはとても貴重な経験で、指導案を作成するにあたり「どのようにしていったら良いか」「この方向性にしよう」など意見が一致したときはとても盛り上がりました。限られた時間の中での作成で、何度も見直し修正を重ね完成したときは達成感がありました。2～3日という短期間の実習のため一人一人にあった指導案作成は難しかったですが、今回の講習会で学んだことをこれからの指導につなげていきたいと思っています。

山形県看護協会の委員会をご存じですか？

山形県看護協会には、4つの職能委員会、9つの常任委員会、特別委員会、認定委員会があることをご存じですか？多くの会員の方が活躍されています！令和5年度の活動目的と委員の方々をご紹介します。



職能委員会

保健師職能委員会

【目的】

- 地域における看護職による健康・療養支援に関する課題発見及び意見を集約する
- 包括的な母子保健推進における保健師の役割発揮

【委員】

委員長 加藤 明子 (山形市保健所)
松浦由美子 (河北町役場)
野口美也子 (済生会なでしこ地域包括支援センター)
宇佐美春枝 (朝日町役場)
東海林久美 (最上町役場)
石井 美喜 (鶴岡市役所)
梅津美由紀 (南陽市役所)

助産師職能委員会

【目的】

- 助産師の活躍推進策及び女性の支援に必要な体制の検討に向け、意見を集約する
- 母子のための地域包括ケアシステムの推進における助産師の役割発揮

【委員】

委員長 吉田 宏井 (山形県立中央病院)
島貫久美 (山形市立病院済生館)
斉藤ひとみ (助産師のひとみさん)
矢口さなえ (山形県立新庄病院)
遠藤 里美 (鶴岡市立荘内病院)
阿部 愛 (鶴岡協立病院)

看護師職能委員会Ⅰ

【目的】

- 地域包括ケア推進に向けて各病棟機能に求められる看護職の役割発揮に向けた活動を行う

【委員】

委員長 小松 恭子 (公立置賜総合病院)
村岡さゆり (山形県立河北病院)
渡邊 修 (みゆき会病院)
小松 史子 (南さがえ病院)
矢島 理江 (日本海総合病院)
加藤美津樹 (庄内余目病院)
笹原 真樹 (篠田総合病院)
今野 幸子 (本間病院)

看護師職能委員会Ⅱ

【目的】

- 看Ⅱ領域における看護管理者・看護職員の教育体制整備に向け意見集約し課題を発見する

【委員】

委員長 須藤美和子 (訪問看護ステーション まいづる)
宮地 康子 (羽陽学園短期大学)
千葉 弘美 (至誠堂総合ケアセンター)
長岡 由美 (町立金山診療所)
井澤 照美 (舟形徳洲苑)
齋藤 知子 (特別養護老人ホーム寿康園)

常任委員会

教育委員会

【目的】

- 継続教育の充実のための教育計画に参画し、主に看護職の実践能力開発のための研修企画・運営・評価を行う

【委員】

委員長 渡部美穂子 (国立病院機構山形病院)
山本 美紀 (米沢市立病院)
庄司 千恵 (北村山立病院)
東海林明子 (東北中央病院)
岡崎 雅則 (山形済生病院)
丸山 孝 (自宅)

広報委員会

【目的】

- 健康と福祉向上に向けての情報収集し、広く情報提供を行い看護協会活動のPRする

【委員】

委員長 鈴木 拓哉 (至誠堂総合病院)
村山 弥生 (寒河江市立病院)
赤間美奈子 (国立病院機構米沢病院)
加藤 優子 (日本海酒田リハビリテーション病院)
斉藤 千鶴 (国立病院機構山形病院)

学会委員会

【目的】

- 看護研究を推進し、研究的視点で看護の専門性を高め、質向上を図る

【委員】

委員長 武田 洋子 (山形大学医学部看護学科)
菊地 圭子 (山形県立保健医療大学)
齋藤 郁子 (三友堂看護専門学校)
後藤 慶 (北村山立病院)
佐藤 牧子 (山形市立病院済生館)

医療・看護安全対策委員会

【目的】

- 安全で、安心できる看護サービスを提供するための教育、啓発活動を行う

【委員】

委員長 児玉 良太 (公立置賜総合病院)
前田 由美 (山形大学医学部附属病院)
阿部 敦子 (山形県立新庄病院)
後藤 美輪 (三友堂病院)

災害看護対策委員会

【目的】

- 災害時の看護支援活動を推進する

【委員】

委員長 後藤 敬仁 (公立置賜長井病院)
渡倉 輝美 (庄内余目病院)
高橋 瀬津 (山形県立中央病院)
伊藤 陽子 (鶴岡協立病院)
中村 春美 (至誠堂総合病院)

「まちの保健室」推進委員会

【目的】

- 地域住民に対し看護の心を伝え、健康づくりへ寄与する

【委員】

委員長 大山 則子 (吉岡病院)
布施 智子 (朝日町立病院)
須藤 千晴 (山形県立河北病院)
遠藤 和恵 (三友堂病院)
遠藤 美紀 (天童温泉篠田病院)
安藤 明美 (舟山病院)
佐藤 正美 (鶴岡協立病院)

いのちの教育推進委員会

【目的】

- 全ての人が「いのち」を考える機会が得られるように、普及・啓発を図る

【委員】

榎谷由美子 (山形県立保健医療大学)
城戸友香子 (日本海総合病院)
半澤 恵子 (山形県立河北病院)
鈴木 和絵 (米沢市立病院)
工藤 朋子 (東北中央病院)

在宅ケア推進委員会

【目的】

- 地域包括ケアシステムの推進に向けて看護の連携を図り、くらしの場の療養生活を支える

【委員】

委員長 佐藤貴美代 (訪問看護ステーション あたしん家)
鈴木みどり (山形市役所)
志田 淳子 (山形大学医学部看護学科)
川口 久美 (みゆき会病院)
小座間育子 (矢吹病院)

勤務環境改善推進委員会

【目的】

- 看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や看護サービスの質の向上を図る

【委員】

委員長 阿部さゆり (山形県立中央病院)
奥本 和枝 (最上町立最上病院)
尾形千夏子 (公立置賜南陽病院)
小松奈津子 (順仁堂遊佐病院)
鎌田 裕子 (千歳篠田病院)

特別委員会

医療的ケア児等連携推進委員会

【目的】

- 医療的ケア児に対して切れ目のない支援ができるように関係職種、関係機関と連携を図る体制整備を構築する

【委員】

委員長 伊藤 智子 (鶴岡市立荘内病院)
植松 里華 (山形県立中央病院)
奥山 里美 (山形県立こども医療療育センター)
小関 幸代 (訪問看護ステーションつむぎ)
千代川加奈 (山形大学医学部附属病院)
武山真知子 (訪問看護ステーションやまがた)

認定委員会

認定看護管理者教育課程教育運営委員会

【目的】

- 認定看護管理者教育機関としての質の維持・向上を図る

【委員】

委員長 信夫 松子 (順仁堂遊佐病院)
菅井 憲子 (山形県立中央病院)
斎藤 由美 (山形県立こころの医療センター)
今野 浩之 (山形県立保健医療大学)
後藤 達子 (山形県看護協会)
西塔 誠子 (山形県看護協会)
佐藤さゆり (山形県看護協会)

日本看護協会通常総会 全国職能別交流集会

令和5年度 日本看護協会通常総会に参加して

山形済生病院 菅原 麻里子

令和5年度公益社団法人日本看護協会通常総会・全国職能別交流集会が、6月7日～8日に千葉県幕張メッセで開催され、代議員として参加してきました。通常総会は代議員746名、一般参加1,088名出席の4年ぶりの参集開催となりました。

開会式では3期6年を務めた福井トシ子会長より次のように挨拶がありました。コロナ禍で看護職が社会に重要な存在であることが改めて認識されたこと、看護職が各自のキャリアを充実させながら、看護の質を高めて人々の健康のためにその力を十分に発揮できるよう活動すること、さらには国内外へ視野を広げ看護の力を高めていくこと、SDGsとの関連性を重視して重点政策を進め、国際的な課題に対しても職能団体としての的確に声を上げ活動していくことなど述べられました。

議決事項として、第一号議案の名誉会員17名の推薦が承認され、

第二号議案の2023年度改選役員及び推薦委員の選出では、会長・副会長・理事・監事・推薦委員に対し、代議員投票による選挙を行い、全員当選となり新体制のスタートとなりました。

令和4年度の事業報告・決算報告及び監査報告、3か年計画の2年目にあたる令和5年度重点政策・重点事業並びに事業計画、資金収支予算及び収支予算について担当理事より報告されました。その後、看護職処遇改善・看護職及び看護補助者確保・訪問看護職確保と活躍促進・災害支援ナースの育成・外来看護機能強化・タスクシフト/タスクシェアについてなど、多岐にわたり活発な質疑・意見交換となり、最後に「看護の力で健康な社会をつくっていくことを忘れずに邁進していく」と締めくくられました。

山形県看護協会でも、会員の皆さまとともに、今年度の重点政策・重点事業の推進に努めていきたいと思っています。



幕張メッセで開催



議長の田瀬常任理事



かんごちゃんがお出迎え

日本看護協会通常総会と全国職能別交流集会に初めて参加して

公益社団法人山形県看護協会 事務局長 伊藤 義一

今年4月から事務局長で勤務しております伊藤です。どうぞよろしくお願いいたします。

6月7～8日に幕張メッセで開催されました日本看護協会通常総会と全国職能別交流集会に参加しましたので、所感を述べたいと思います。

通常総会は活発そのものでした。次から次へと発言が続き、議長団も苦慮するほどでした。一方で、その後に開催された本県の通常総会は発言がなく、しんしゃん大会であったことに一抹の寂しさを覚えました。次年度以降の通常総会の活性化が一つの課題であると認識しております。

翌日の全国職能別交流集会では看護師職能Ⅰに参加しました。シンポジウムのテーマである「多様で柔軟な働き方の実現」は正に時宜を得たもので

した。本県でも深刻化する夜勤看護師の確保を図るためには、社会経済情勢に対応して多様な雇用形態を可能にする必要がありますが、現状は如何でしょうか。例えば、全国では3交代制は3割程度まで減少しています。本県でUターンなどにより就職活動をする方からは、今さら3交代などやれないとの意見も多く寄せられております。今後、本県においても全国で標準となっている二交代制を幅広く取り入れる必要があるのではないのでしょうか。また、同時に確保が困難である夜勤業務の従事者に対しては一層の処遇改善の必要があると思います。山形県看護協会としても、会員の皆さんとの意見交換を通じて、この課題にしっかりと向き合っていきたいと考えております。

令和5年度山形県新規事業【看護補助者確保養成支援事業】について

— 山形県健康福祉部 医療政策課 —

医療機関における医師の働き方改革が進められる中で、看護師には、医師からの業務移管(シフト)、共同化(シェア)を受けて、看護の専門性を要する業務に専念できる環境を構築するとともに、業務負担を最適化しながら医療・看護の質を確保することが求められています。

そのような中で、看護の専門的判断を要しない看護補助業務については、看護師等の指示を受けて看護補助者が実施することで看護師の業務負担が軽減されるとともに、より専門性の高い看護業務に専念する環境が構築され、看護の質の確保と、看護師の離職防止への効果が期待されています。

しかしながら、看護補助者は全国的に減少傾向にあり、入職しても早期に離職するなど、確保定着が困難な状況となっており、本県の医療機関においても、看護補助者の確保・定着が課題となっています。

そこで、県では、1人でも多くの方に「看護補助者」という仕事を知っていただくことと、就業後のリアルティショックを予防することを目的に、令和5年度新規事業として、【看護補助者確保養成支援事業】を計画しています。内容は、一般の方向けに看護補助者の職業PRと、業務内容の説明を中心とした講習会を開催する予定です。

なお、本事業につきましては、就業希望者には医療機関とのマッチングによる就業支援を行い、今年度実施する県看護協会様の事業と連携しながら、看護補助者の就業者確保へつなげていきたいと考えています。

看護補助者確保

教育負担軽減に向けた取り組み

看護補助者キャンペーンウィーク事業について

山形県看護協会では看護補助者確保・定着に関する働きかけとして、今年度日本看護協会委託事業として、看護管理者に対する看護補助者の確保・定着に向けた情報周知の強化、及び求職者に対する看護補助者の認知度の向上を目的にイベント開催を予定しています。

看護補助者のお仕事体験会

【日時】令和5年8月30日(水) 10:00～11:00

【場所】篠田総合病院

【内容】ベッドメイキングや車椅子移乗など看護補助者の業務を体験！参加費無料ですので、ぜひお知り合いの方にお勧めください。

◎補助者研修の充実にお役立てください！

日本看護協会オンデマンド研修のご案内

【研 修 名】看護補助者を対象とした標準研修

【配信期間】4月17日～2月13日

【申込期間】4月17日～1月15日

【受講料】施設(1アカウント)での申込み
会員7,700円 一般15,400円

おすすめポイント! ◆

- ★ 自施設での演習をガイドするコンテンツが充実
- ★ 院内の集合研修に活用できる
- ★ 研修資料は自由にダウンロードできる

※詳細は日本看護協会研修ポータルサイトをご覧ください。

開催予定の研修

必見! 「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」

この研修は、eラーニング講義個人受講+演習の研修です。

当協会では、あらゆる場で働く看護職のための、地域包括ケアの推進に関する研修として在宅療養移行支援に関する研修を開催し外来機能の強化を図っていきます。

研修目的

1. 外来看護を取り巻く現状と課題のもと、地域における自施設の外来が果たすべき役割と、自らが外来で担うべき役割を認識するとともに、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を習得する
2. 習得した知識を、在宅療養支援の強化に向けた取組みに役立てる

受講対象

外来勤務の看護職員

(常勤や非常勤の雇用形態、また、短時間勤務等の勤務形態は問わない。救急外来勤務も含む。)

※開催日時等の詳細については、当協会のHP、LINEにてお知らせします。

認定看護管理者教育課程

(セカンドレベル・サードレベル) 受講促進事業

お知らせ

日本看護協会では、昨年度に続き認定看護管理者教育課程受講促進事業を行います。
この事業は今年度で終了となりますので、是非ご活用ください。

※認定看護管理者が在籍している施設の応募も可能です。

対 象 300床未満の医療機関または介護施設、訪問看護ステーション(各施設に対する支給)

募集件数 セカンドレベル 200施設、サードレベル 190施設(1施設年間1名限り)

助 成 金 セカンドレベル 300,000円 サードレベル 400,000円

申込期間 8月1日～10月31日

支給時期 2024年3月頃

申込方法については、日本看護協会ホームページをご確認ください。
日本看護協会『よくある質問の回答集』を下記URLよりご覧いただけます。
<https://www.nurse.or.jp/nursing/assets/nursing/qualification/vision/CNA-jyukousokushin-FAQ.pdf>

勤務環境改善推進委員会

「看護の現場」を変えた 取り組み事例を大募集！

勤務環境改善推進委員長 阿部さゆり



昨年度受賞病院(寒河江市立病院・順仁堂遊佐病院)
※受賞した他4施設はホームページをご覧ください。

昨年度初めて開催した「看護の業務改善in山形」を、今年度も開催します！
この「看護の業務改善in山形」は、各施設で取り組んでいる業務改善や、看護の質向上・働きやすい職場づくりへの取り組み等の事例を共有・活用することで、県内の職場環境改善の推進を目的としております。
皆様の施設のちょっとした業務改善や工夫、働きやすい職場環境の取り組み事例を発表してみませんか。

募集対象：看護職が勤務している県内の病院・訪問看護ステーション・介護保険施設等

募集期間：応募申込書・発表原稿 → 令和5年7月3日(月)～8月31日(木)

応募方法：応募申込書と発表原稿(PowerPoint)の提出 ※看護協会ホームページをご確認ください。

応募申込期間
延長しました!!

～皆様の施設のこんな取り組み大募集～

業務改善部門

- ・勤務形態変更によるインターバル確保と時間外の削減
- ・看護方式を変更したベットサイド業務中心によるナースコールの軽減
- ・ペーパーレスの取り組み

AI・ICT等の技術の活用部門

- ・お掃除ロボット活用による感染対策と人手不足対策
- ・ICTツールを活用したリモートカンファレンスによる訪問看護業務の効率化
- ・ICTを活用した検温業務の効率化

タスクシフト・多職種連携部門

- ・排尿ケアチームの立ち上げ
～患者のQOL向上を目指して～
- ・医療安全の視点からのチーム医療の推進～見る・聞く・言う～
- ・看護事務的補助者導入による看護師業務の軽減

看護の業務改善 in 山形
事例報告会の開催

日時:令和5年12月2日(土)13:00～16:00 Zoom(Web会議システム)によるオンライン開催
当日は、報告会と表彰式を行い、受賞施設に表彰状と記念品を授与します。

ふれあい看護体験

見て、聴いて、触れて、看護の魅力を知る

山形市立病院済生館 看護部長 折原 淑枝

当院では、5月19日に3年ぶりの開催となり、高校生10名が参加してくれました。当日は白衣に着替えた後、看護の仕事体験や病院見学を行いました。病棟看護師と一緒に体温や血圧測定、食事介助等の体験と、手術室、救急室、連携室等病院内を見学し、多職種との連携について説明を行いました。参加者からは、「貴重な体験だった」「患者対応している看護師の姿に憧れた」等の声が聞かれました。この体験をきっかけに、看護への興味が深まり、看護師の道を選んでくれる学生が増えることを願っています。



ふれあい看護体験を実施して
看護の心を若い世代へつなぐ

町立真室川病院 土田久美子

4年ぶりに開催された「ふれあい看護体験」では、初々しい看護師の卵さん4名を迎え、長かったコロナ禍の幕開けをうれしく感じました。とは言え、コロナ5類移行後の間もない開催であり、感染対策を優先とさせていただき、学生さん同士で、聴診器で胸の音を聴いてみる、トロミ茶作り等、患者の疑似体験を行いました。体験前に看護の道に迷いがあった学生さんの「看護師になって地元に戻ってきます」と心強い言葉が、何よりも私たちの励みになりました。



ふれあい看護体験を行って

医療法人健友会 本間病院 高橋 千恵

5月23日に、庄内地域の高校2年生1名から希望があり、数年ぶりのふれあい看護体験を開催しました。「清潔操作、注射体験、手術・外来見学、内視鏡見学」を行いました。学生さんは初めての看護体験でしたが、「色々な事が学べていい経験になりました。特に胃カメラ見学がとても印象に残っています」と感想をもらいました。こうした体験を通して1人でも多くの方から看護師の仕事に興味を持ってもらえるよう、これからも看護体験を行ってまいります。



ふれあい看護体験を実施して

独立行政法人国立病院機構米沢病院 副看護部長 畑中あさ子

新緑のさわやかな季節の中、ふれあい看護体験を開催しました。久しぶりの看護体験に私達も新鮮な気持ちで学生を受け入れ、講義やシミュレーターを活用した看護体験、先輩看護師から「看護師を目指したきっかけや看護師になって嬉しかったこと」について語る時間を作り実施しました。学生達からは「よい体験となった、寄り添う看護についての意味がわかった」等の声が聴かれ、看護に触れ合うことは改めて大切な時間だと感じる機会となりました。



山形県 ナースセンターだより

『病院等施設実地研修』を 開催しました！

令和5年度 潜在看護師等復職研修「病院等施設実地研修」を6月から開催しております。
この研修は、再就業に必要な看護実践能力を高める研修の場を提供し、再就業についての不安解消を図り、職場復帰を円滑にすることを目的としています。

6月23日(金)
篠田総合病院

第1回目は、山形市の「篠田総合病院」にて、採血・静脈内注射の研修を実施しました。県内各地域より9名の参加があり、篠田総合病院 副看護部長・診療看護師・脳卒中看護特定認定看護師の加藤愛先生と、看護師長の阿部芳江先生よりご指導いただきました。

受講生の皆さんは、座学の後、腕のモデルに注射したり、受講生同士でも練習し合っていました。そのほか、翼状針や点滴の仕方なども学びました。“今”の技術を知ること、とても意欲的で生き生きと楽しそうな皆さんでした。

就職に向けた看護技術の不安払拭のためには、一歩踏み出すことが大切です。これからも、県内各地域の病院で研修を行ないます。ぜひご参加ください！

潜在看護師等復職研修

参加対象
・未就業で再就業を希望している方
・今後3ヶ月以内に退職等を予定し、技術習得を希望している方 など
看護協会員・非会員問わず参加可能♪



令和5年度 研修スケジュール 県内地区10箇所	
1 採血・静脈内注射	2 救急蘇生
日時 6/23 (金) 9:30~12:30 場所 篠田総合病院	日時 8/18 (金) 9:30~12:30 場所 山形県立中央病院
日時 9/13 (水) 14:00~17:00 場所 本間病院	日時 11/1 (水) 9:30~12:30 場所 公立置賜総合病院
日時 1/18 (木) 13:00~16:00 場所 至誠堂総合病院	8 12誘導心電図
日時 7/19 (水) 9:30~12:30 場所 山形県立中央病院	日時 9/2 (土) 9:30~12:30 場所 山形済生病院
4 口腔ケア・摂食嚥下	5 褥瘡ケア
日時 7/19 (水) 14:00~17:00 場所 山形県立中央病院	日時 10/26 (木) 14:00~17:00 場所 北村山公立病院



8月以降も開催予定です！HPをチェック→



受講者
募集中！

『eラーニングを活用した復職支援研修』

パソコンやスマートフォン・タブレットで、いつでもどこでも学習することができます。
復職に不安のある方、ブランクのある方、eラーニングで最新の看護の動向や基本的な知識・技術を学びませんか？

【申込期間】 随時 ※各月の締め切りは19日



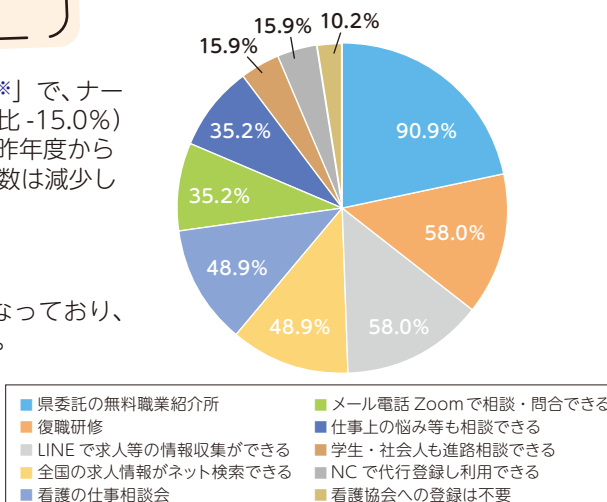
ご存知ですか？ナースセンターでできること

山形県ナースセンターで毎年実施している「看護職員離職者実態調査※」で、ナースセンターについて伺ってみました。今年度は、36.7%の回収率（前年比-15.0%）のうち、ナースセンターの認知度は66.7%（前年比+4.7%）でした。昨年度から回答方法をGoogleフォームによるWeb回答にしたことにより、回答数は減少したものの、ナースセンターの認知度は増加傾向となっています。

※看護職員が働き続けられる環境づくり、就業支援をするための資料とするために、病院を退職する看護職員の勤務状況等の実態を調査する事業です

さらに、知っている具体的な内容を伺うと、就業相談関係が多い結果となっており、進路相談や登録に関することへの回答がやや少ないことがわかりました。

進路相談をしたい看護職を目指す方、登録等のための操作が不安な方、ナースセンターでサポートいたします！看護協会への会員登録をしていない方もご利用いただけますので、看護職の資格をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください！



開催予定 イベント

開催日は予定です。
変更になる場合があります。

日時	イベント概要
7月29日 (土)	第1回 看護師等職場説明会in庄内地域 【会場】庄内産業振興センター マリカ東館 【時間】13:00 ~ 15:00 ※開催終了
8月10日 (木)	看護への道セミナー 看護職になるための情報が盛りだくさん！ ○先輩看護職のお話 ○看護学校 ○山形県内Uターン等の支援情報 ○修学資金情報 など
8月26日 (土)	第2回 看護師等職場説明会in村山地域 【会場】イオンモール天童 イオンホール 【時間】(1) 11:00 ~ 13:00 (2) 14:00 ~ 16:00
9月頃	求人セミナー(仮) 求人掲載を検討する際の参考に！ ○求人票作成方法 ○PR方法 ○求職者の現状

看護の仕事相談会 *情報コーナー*

県内8カ所のハローワークで開催しています。
看護職、または看護職を目指す方、
看護職をお探しの求人施設のご相談に応じます。

相談時間	10:00 ~ 12:00	13:00 ~ 15:00	8月	9月	10月	11月
ハローワーク やまがた			8/7 (月)	9/1 (金)	10/6 (金)	フェア参加 11/14 (火)
ハローワーク 寒河江			8/2 (水)	9/6 (水)	10/4 (水)	11/1 (水)
ハローワーク 村山			8/28 (月)	9/25 (月)	10/23 (月)	11/27 (月)
ハローワーク 新庄			8/22 (火)	9/12 (火)	10/17 (火)	フェア参加 11/7 (火)
ハローワーク 鶴岡			8/3 (木)	9/7 (木)	10/11 (水)	11/16 (木)
ハローワーク 酒田			8/1 (火)	9/5 (火)	10/12 (木)	11/15 (水)
ハローワーク 長井			8/24 (木)	9/14 (木)	10/19 (木)	11/22 (水)
ハローワーク 米沢			8/31 (木)	9/28 (木)	10/26 (木)	フェア参加 11/9 (木)

※この相談会は雇用保険受給者の求職活動に該当します。
※マザーズジョブサポートでの相談会は開催しません。

オリジナルブックのご紹介

令和5年度『山形県看護職就職ガイドブック』

一人でも多くの看護職の皆さんが山形県へ就職を希望されることを願い、毎年更新・作成しています。県内病院の基本情報や募集要項、看護管理者や先輩からのメッセージなどを掲載しています。(看護師等職場説明会の参加特典として、学生等参加者へプレゼント)



山形県ナースセンター 『求人施設のためのサポートブック』

看護職の人材確保に向け、山形県ナースセンターの活用方法がわかる冊子を作成いたしました。求人登録の方法や求人・求職サイト「eナースセンター」の利活用方法、山形県ナースセンター LINE公式アカウントのご紹介などを掲載しています。



令和2年1月から運用を開始して3年……。ついにお友だちが1,000人を突破しました！皆様、お友だち登録ありがとうございます！これからも、ナースセンター職員一同、タイムリーな情報を配信してまいります！

ご登録がまだの方は、この機会にお友だちになりませんか？(*^^*)

おすすめポイント

- * チャットで気軽にお問い合わせ
- * 新規求人情報の掲載（毎週金曜日）
- * イベント・救護のお仕事情報
- * ナースセンター職員による施設訪問報告（LINE VOOM「私たちの職場自慢！」）…など

----- 新たな取り組みも企画中!! -----

お友だち登録はこちらから▶



山形県ナースセンター

〒990-2473 山形市松栄1丁目5番45号

TEL: 023-646-8878

FAX: 023-643-5727

Mail: yamagata@nurse-center.net



理事会等の開催報告

令和5年4月14日(金) 第1回常務理事会 (Web)

- 協議事項 1. 山形県看護協会委員会の再編について
2. 支部関係について

3. 理事会・常務理事会の開催について
4. 山形県健康福祉部との業務推進懇談会について

令和5年5月22日(月) 第1回理事会 (Web)

- 審議事項 1. 令和4年度事業報告・決算及び監査報告について ……〈承認〉
2. 令和4年度各支部の事業報告及び収支報告について ……〈承認〉
3. 令和5年度公益社団法人山形県看護協会外部監事の選任(案)について ……〈承認〉
4. 令和5年度山形県看護協会 職能・常任・特別認定委員会の委員選出(最終)について ……〈承認〉

5. 令和5年度選挙管理委員会の構成メンバー(案)について ……〈承認〉
6. 令和5年度山形県看護協会通常総会及び職能合同研修会の運営について ……〈承認〉
7. 山形県看護協会職員給与規程及び訪問看護ステーション職員給与規程改正について ……〈承認〉

令和5年6月16日(金) 第2回理事会

- 審議事項 1. 第1号議案 会長の選定について ……〈承認〉
2. 第2号議案 常任理事の選定について ……〈承認〉

3. 第3号議案 会長代行及び常任理事の優先順位について ……〈承認〉

令和5年4月～6月の山形県看護協会事業実施状況

令和5年 4月14日(金) 第1回常務理事会

令和5年 4月24日(月) 第1回支部長会

令和5年 5月22日(月) 第1回理事会

令和5年 5月27日(土) 山形県看護連盟通常総会・山形県看護連盟との合同研修会

令和5年 6月16日(金) 山形県看護協会通常総会並びに職能合同研修会

令和5年 6月20日(火) 支部・委員会に関する会議

令和5年 6月22日(木) 置賜地域看護管理者会

わたしの自慢

仲良しな、こたろう君(上)と
りたろう君(下)です
いつも家中を、走り回っている
元気な2人です!! (2人とも2歳です)



可愛くて、
ツンデレなみーちゃんです。



畑でとれたかぼちゃを使ったベーグル☆
フイリングにもかぼちゃ餡とクリーム
チーズをたっぷり入れて、
でぶベーグルです!



カブトムシのオスを見事捕獲!
嬉しそうに見つめる息子を見て
母も大満足です。



ゆったりと息抜き。
まったりリラックスタイム。
明日からがんばりまーす!



会員の皆さんの自慢を
紹介しませんか?
コメントを添えて
下記へお送りください。

【送信先】Email: info@nurse-yamagata.or.jp

インフォメーション

◆山形県看護協会休館のお知らせ

下記期間は、夏季一斉休暇のため会館が休館となりますので
ご了承ください。

令和5年8月11日(金・祝)～15日(火)

◆会員情報変更手続きのお知らせ

会員登録情報に変更はありませんか?勤務先や自
宅住所、会費納入方法等の変更がありましたら、会
員専用Webページ「キャリアース」より変更、又は
総務課へご連絡ください。



キャリアースは
こちら



創立50周年

株式会社日本看護協会出版会

いつも“看護”とともに。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮寺5-2-2 日本看護協会ビル14F
TEL: 03-5770-5712 <https://www.jnapc.co.jp>



編集 後記

山形県看護協会役員・委員の方々、
沢山の人の支えられていることを再
認識した号でした。旧役員・委員の
方々お疲れさまでした。私たち広報
委員会も新体制となり、これからも
HOTな話題を提供してまいりたいと
思います。